

第4回 ASU・Mo開催 ～マルハニチロ株式会社～



12月5日(水)に、企業と生活者の直接対話の場「ASU・Mo」(第4回)を開催しました。今回は第2回でも参加者に好評をいただいたマルハニチロ株式会社のご協力により、「MSCと水産資源の持続性」というテーマで、マーケティング部 片野副部長役のご講演の後、全員でディスカッションを行いました。

参加された方々は漁業の直面する課題や水産資源を守る取り組みについて理解を深め、積極的な意見交換も行いました。会の終わりにはアンテナショップ「マルハニチロプラザ」も見学でき、企業の取り組みを知る大変有意義な時間となりました。

マルハニチロ様からの講演では、

- 世界と日本の漁業の違い、対照的な水揚げ量推移
- サバ漁、サンマ漁に見る日本の漁業の課題
- MSC認証※の広がり、SDGsとの関連性等について、貴重なお話をいただきました。

※MSC認証とは？ 持続可能で環境に配慮した漁業によって生産された水産資源に与えられる「海のエコラベル」です。



マーケティング部 部長
花島 淳様



Presenter
マーケティング部 副部長役
片野 歩様

その後のディスカッションでは、

- 水産資源を守る取り組みについて
 - 水産物に関する食習慣について
 - シニアの立場からのご意見(商品全般、広報活動等)
- といった観点から、活発な議論を行いました。



▲ディスカッションには、お客様相談センター長 園田様(写真右)、マーケティング部 小川様(写真左)にもご参加いただきました。

《ASU・Mo参加企業 募集中!》

直接対話の場として毎回大いに盛り上がり、好評をいただいている企画です。開催についてご興味がありましたら、ぜひお気軽に事務局までお問合せください。

☎ : 03-6833-0493

✉ : jimur@seidanren.jp

詳細をまとめた報告書を、後日会員の皆様宛にお送りします!



▲「マルハニチロプラザ」は幅広い品揃え。丁寧な説明もいただき買い物を楽しみました。

生団連の活動を各所でPRしています！

12月、会員団体・企業からのお声かけにより各所で講演の機会をいただき、災害対策に向けた活動状況や税制の問題など、事務局が生団連の活動をPRしました。

今後も内外に向け、生団連の取り組みを積極的に発信していきたいと考えております。講演等でお役立ちできる場がございましたら、事務局までぜひご連絡ください。

①ASCON定時総会・防災交流会

12月3日(月)、阿南消費者部会長が代表理事を務める一般社団法人消費者市民社会をつくる会(ASCON)は定時総会・防災交流会を開催。災害対策担当の小川マネージャーが災害対策委員会の取り組みや被災地の現地視察レポート、災害情報ネットワークの構築について説明しました。



②中国貴州省企業誘致代表団への生団連紹介

12月17日(月)、日本との経済交流促進を目的に、流通サービスの発展著しい中国貴州省の企業誘致代表団が小川会長宛に来訪され、佐藤理事事務局より生団連の紹介を行いました。産業界と消費者団体が結束する特色ある組織と、生活者目線の活動に、代表団の方々は興味深く聞き入っていました。



③東京地婦連第2回ブロック会議2018

12月18日(火)、特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟は、消費税をテーマに「第2回ブロック会議2018」を開催。財務省、消費者庁の担当者も登壇する中、佐藤理事事務局が消費税による財政への影響、軽減税率等消費増税対策の意義や問題点について講演し、参加者と意見交換を行い課題意識を深めました。



12月度定例勉強会

12月19日(水)、憲政記念館にて国際経済研究所と共催で定例勉強会を開催いたしました。

今回は衆議院議員、内閣官房副長官の西村 康稔先生に「安倍政権の挑戦」というテーマでご高話をいただきました。①G7や日中・日韓関係をはじめとした外交について、②英国のEU離脱や米中・米朝関係等の海外情勢、③消費増税、水道法改正、入管法改正、スーパーシティ構想等の政策について、内閣官房副長官というお立場から多岐にわたるお話をいただきました。

引き続き会員の皆様のご参加をお待ちしております。



生団連HP 更新情報！

2018.12.20 【ニュースレター】Vol.68(「平成30年度第3回常務理事会・理事会合同会議」開催他)を発行いたしました

【お問合せ先】

国民生活産業・消費者団体連合会 渡邊 ☎ : 03-6833-0493 ✉ : jim@seidanren.jp
〒108-0075 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル8階 URL : <http://www.seidanren.jp/>